

第70回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(平成25年度 第3回)

- ・日時 平成25年6月26日(水) 15:00～16:17
- ・場所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室
- ・出席者 本田学長、飯田副学長、山下副学長
赤坂総合政策学部長、吉川看護学部長、沖村教務部長、田中教務部長、
川中学生生活部長、梶谷学生生活部長、李 NEAR センター長、
小室事務局長

○第69回教育研究評議会の議事要旨の確認について

第69回教育研究評議会の議事要旨について、異議なく承認された。

《審議事項》

- (1) 平成24事業年度に係る業務実績に関する報告書(案)について
事務局から、平成24事業年度に係る業務実績に関する報告書(案)について、資料(略)により説明があり、承認された。
なお、誤字、脱字の修正については理事長に一任されることとなった。
- (2) 第1期中期目標期間の業務実績に関する報告書(案)について
事務局から、第1期中期目標期間の業務実績に関する報告書(案)について、資料(略)により説明があり、承認された。
なお、誤字、脱字の修正については理事長に一任されることとなった。
赤坂総合政策学部長から、総合政策学部教授会において「中期目標についての意見及び中期計画・年度計画の教授会審議のための規則・規程改正を求める要請」が決議され、同要請に関する提案者と本田学長との会見が行われ、6月19日の教授会でその会見報告が行われた旨報告があった。
本田学長は、法人化に際して迅速に意思決定を行うことを目的に整備された現行制度のもとで中期計画等の策定を行うとされながらも、教育研究分野を担う教員からの意見を反映させる必要性を重んじるとして、規則・規程の改正は行わず、教授会に計画等の原案を報告し、聴取した意見を教育研究評議会での審議に反映させるという運用を提案された。
山下副学長から、出雲キャンパスにおいては、全教員が所属している各委員会の意見を吸い上げる形をとっており、教員の意見は反映されている旨の説明があった。
提案された運用方法が承認された。
- (3) 看護実践研究支援センター(仮称)について
山下副学長及び事務局から、看護実践研究支援センター(仮称)について、

資料（略）により説明があり、提案どおり承認された。

- (4) 島根県立大学学位規程の改正について（北東アジア開発研究科長）
飯田北東アジア開発研究科長から、島根県立大学学位規程の改正について、資料（略）により説明があり、提案どおり承認された。
- (5) 大学広報について（本部企画調整室）
事務局から、広報戦略を進めていく上での基本方針と倫理規程の制定について、資料（略）により説明があり、提案どおり承認された。
- (6) 浜田市立図書館との連携に向けた覚書交換について（浜田C図書情報課）
事務局から、浜田市立図書館との連携に向けた覚書交換について、資料（略）により説明があり、承認された。

《報告事項》

- (1) NEARセンター市民研究員追加受け入れについて（NEARセンター長）
李NEARセンター長から、NEARセンター市民研究員追加受け入れについて、資料（略）により報告があった。
- (2) NEARセンター准研究員の選考について（NEARセンター長）
李NEARセンター長から、NEARセンター准研究員の選考について、資料（略）により1名の研究員が選考された旨報告があった。